

# 令和3年度の決算と事業のあらまし

## 令和3年度の事業概要は次のとおりです

|        |      |                         |      |                                 |
|--------|------|-------------------------|------|---------------------------------|
| ① 給水状況 | 給水人口 | 76,279人                 | 前年度比 | 670人 (0.87%) の減                 |
|        | 給水戸数 | 34,887戸                 | 前年度比 | 142戸 (0.41%) の増                 |
|        | 総配水量 | 9,845,199m <sup>3</sup> | 前年度比 | 12,980m <sup>3</sup> (0.13%) の減 |

② 建設改良  
向町浄水場中央監視装置等更新工事を令和3年度から令和6年度までの継続費として工事を開始しました。水道管網の整備拡充や老朽管の更新を実施し、より安全で安定した水道水の供給を図るとともに、災害に強いライフラインの構築に努めました。整備・更新した配水管は約5.3kmで、総延長は561kmになりました。

## 〈令和3年度事業運営状況〉

水道事業では平成29年度に、長期的な視点から50年先100年先を見据えて、これまでにない厳しい社会情勢に対応し、水道事業を未来に繋げるため、水道事業の基本方針を示すことを目的に、「行田市水道事業ビジョン」を策定しました。

今後も、「行田市水道事業ビジョン」に基づき収入の確保や経費の削減に努め、健全な水道事業経営を推進してまいります。

なお、令和3年度の事業運営状況については、以下のとおりです。

| 指標名          | 内容                       | 令和3年度  | 令和9年度目標値  |
|--------------|--------------------------|--------|-----------|
| 経常収支比率       | (経常収益/経常費用)×100          | 121.0% | 100%以上を維持 |
| 企業債残高対給水収益比率 | (企業債現在高合計/給水収益)×100      | 400.2% | 450%以下    |
| 施設利用率        | (一日平均配水量/一日配水能力)×100     | 51.8%  | 65.0%     |
| 管路更新率        | (当該年度に更新した管路延長/管路延長)×100 | 0.34%  | 1.05%     |

**経常収支比率** …収益で費用をどの程度賄えているかを表す指標で、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上であることが必要です。

**企業債残高対給水収益比率** …給水収益に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表す指標です。

**施設利用率** …一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標です。

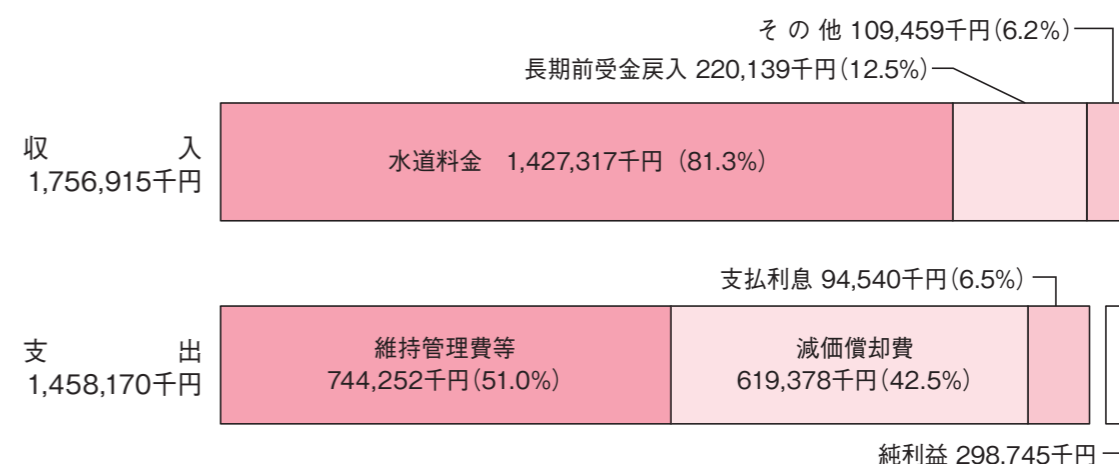
**管路更新率** …当該年度に更新した管路延長の割合を示す指標で、管路の更新ペースや状況を把握できます。

## 令和3年度 水道事業会計の決算概要は次のとおりです

収益的収支は、水道水を供給するなどの営業活動の結果を表すものです。

|    |             |      |                     |
|----|-------------|------|---------------------|
| 収入 | 1,756,915千円 | 前年度比 | 25,333千円 (1.46%) の増 |
| 支出 | 1,458,170千円 | 前年度比 | 8,644千円 (0.59%) の減  |

収支差引額(純利益) 298,745千円 前年度比 33,977千円の増

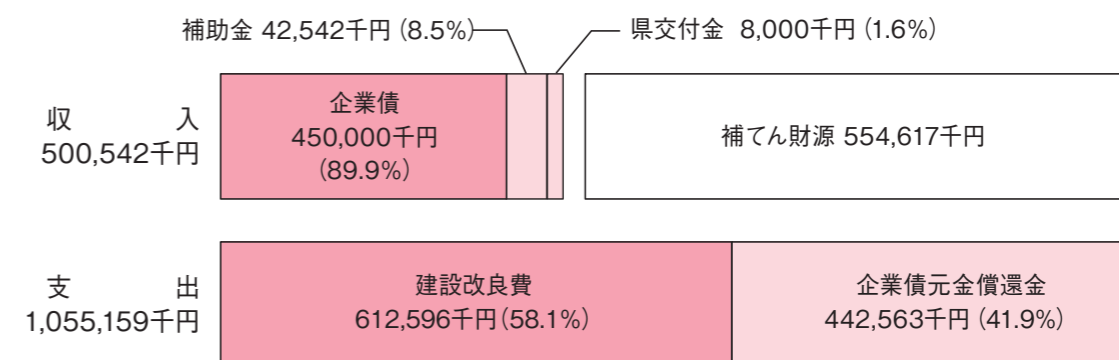


① 収益的(営業部門)収支 (金額は税抜きで表示)

資本的収支は、水道施設の建設・改良工事及び企業債償還などにかかる資金の収支を表すものです。

|    |             |      |                       |
|----|-------------|------|-----------------------|
| 収入 | 500,542千円   | 前年度比 | 164,302千円 (48.86%) の増 |
| 支出 | 1,055,159千円 | 前年度比 | 191,988千円 (22.24%) の増 |

収支差引で 554,617千円の資金不足となりましたが、この不足額は減価償却費などの内部留保資金で補てんしました。



② 資本的(建設部門)収支 (金額は税込みで表示)